



(一財) 非営利組織評価センター アンケート調査結果 2021年度版

- ベーシックガバナンスチェック (P.3)
 - アドバンス評価 (P.14)



2つの評価・認証制度

基本の信頼

ベーシックガバナンス チェック

評価者	JCNE事務局員	JCNE事務局員 専門の評価員 グッドガバナンス認証審査委員会
評価方法	セルフチェック 書面評価	書面評価 訪問評価（オンライン可）
評価期間	約1ヵ月半	約4か月～1年間
書類提出	約15種類	約35種類
評価料	※現在は普及期間のため、無料で提供	
メリット	評価確定通知の発行 評価結果の公開	グッドガバナンス認証書・マーク の発行 認証団体の公開

寄付をするなら

アドバンス評価・ グッドガバナンス認証

2つの評価・認証制度（累計団体数）

ベーシックガバナンス チェック

公開団体
評価結果確定団体
申込み団体

328

509

591

55%

アドバンス評価・ グッドガバナンス 認証

認証団体
評価結果確定団体
申込み団体

53

93

114

46%



ベーシックガバナンスチェック アンケート調査結果

【集計対象】

2021年4月1日～2022年3月31日評価確定団体

ベーシックガバナンスチェック

■ ベーシックガバナンスチェックとは：

非営利組織評価センターが提供する、ベーシック評価基準23項目に基づく簡易的な組織評価です。

非営利組織の組織運営について、法令・定款に基づいた基本的なガバナンスが適切に行われているかどうかを評価するものです。

ベーシック評価基準のうち項目1～8については、被評価団体から提出された団体情報と書類をもとに第三者評価を行います。項目9～23については被評価団体のセルフチェック回答をもとに判断します。

■ 評価対象法人格：

特定非営利活動法人（認定含む）／一般社団・財団法人（非営利型）／公益社団・財団法人／社会福祉法人

■ 今回の調査概要とその目的：

ベーシックガバナンスチェックの評価が確定した団体にアンケートフォームを送付し、評価制度の満足度を調査しました。今回は、2021年度のベーシックガバナンスチェック制度開始から、2021年度終了時までには評価を確定した団体を対象としました。

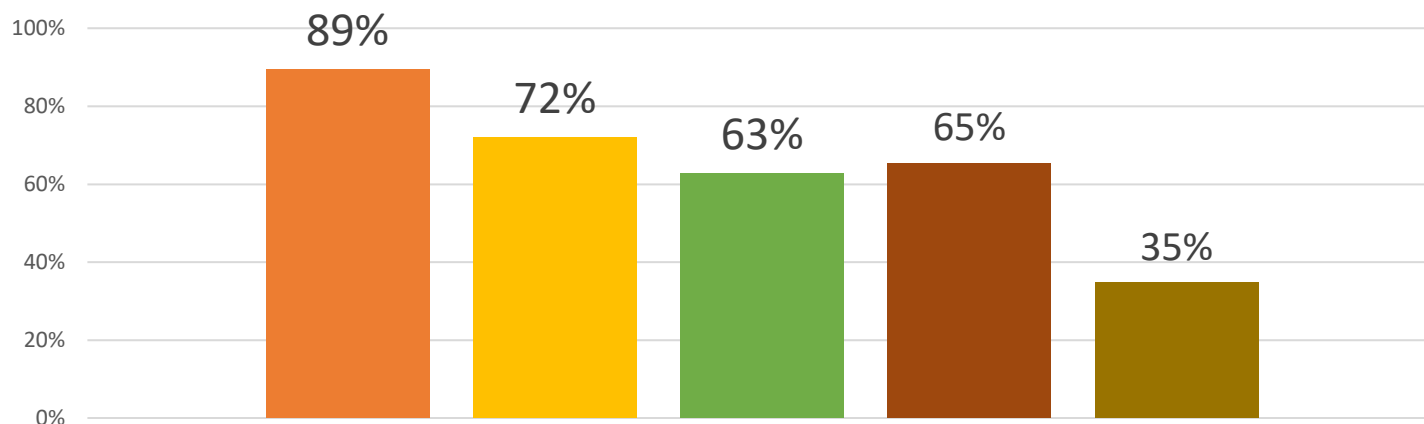
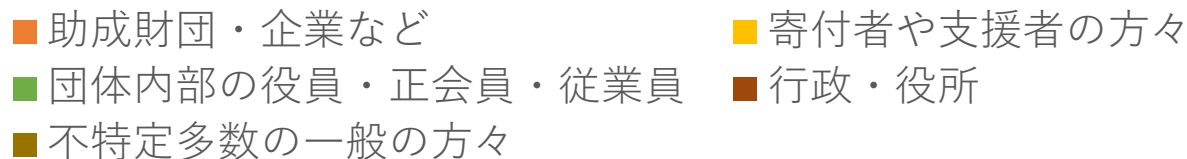
ベーシックガバナンスチェック

- 集計対象：
2021年4月1日～2022年3月31日までに評価が確定した184団体。
- アンケート回収方法：
評価結果の連絡とともにアンケートフォームのURLをメールで送信し、アンケートフォーム上で回答いただきました。

評価確定団体数	184
アンケート回答件数	75
アンケート回収率	41%

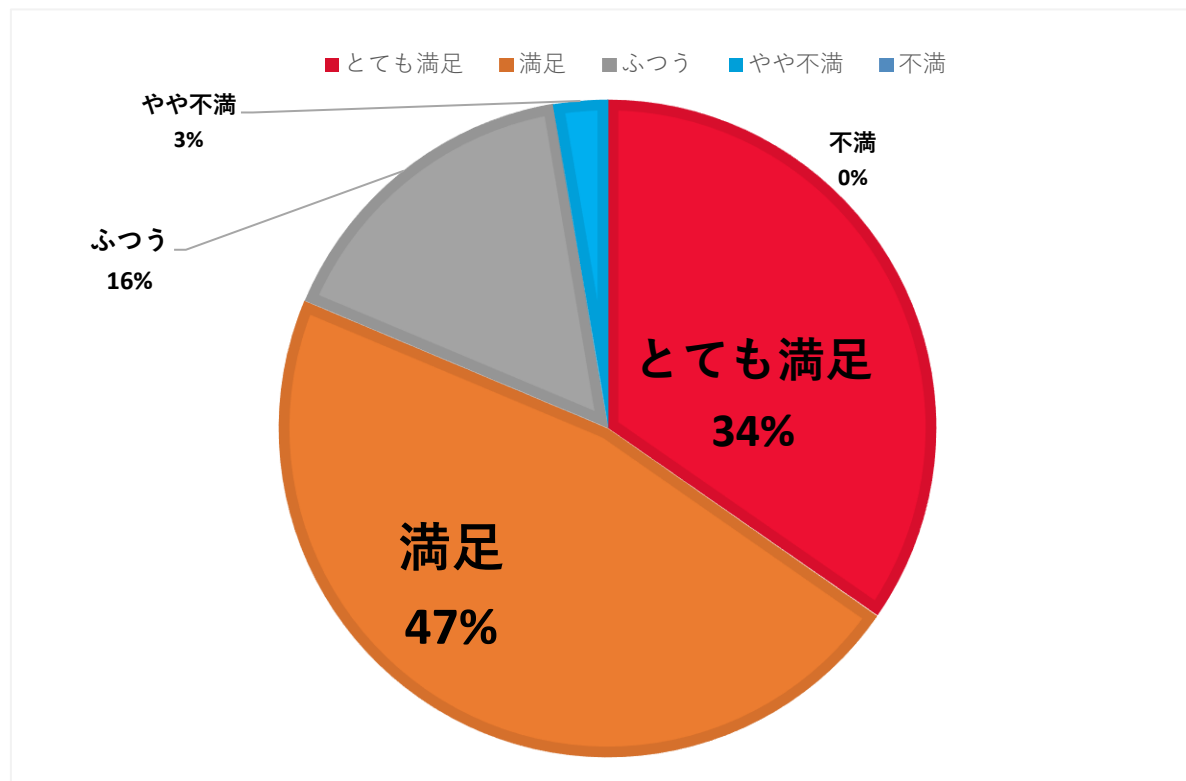
問：ベーシックガバナンスチェックを受けたことを誰にアピールしたいですか？（※複数回答）

- **9割近く**の団体が「助成財団・企業」に、**7割以上**の団体が「寄付者や支援者の方々」に評価結果をアピールしたいと考えています。
- また半数以上の団体が「団体内部の役員・正会員・従業員」「行政・役所」にもアピールしたいと回答しています。
- 事業で関わりのある様々な方に信頼性をアピールしたいと考えていることがわかります。



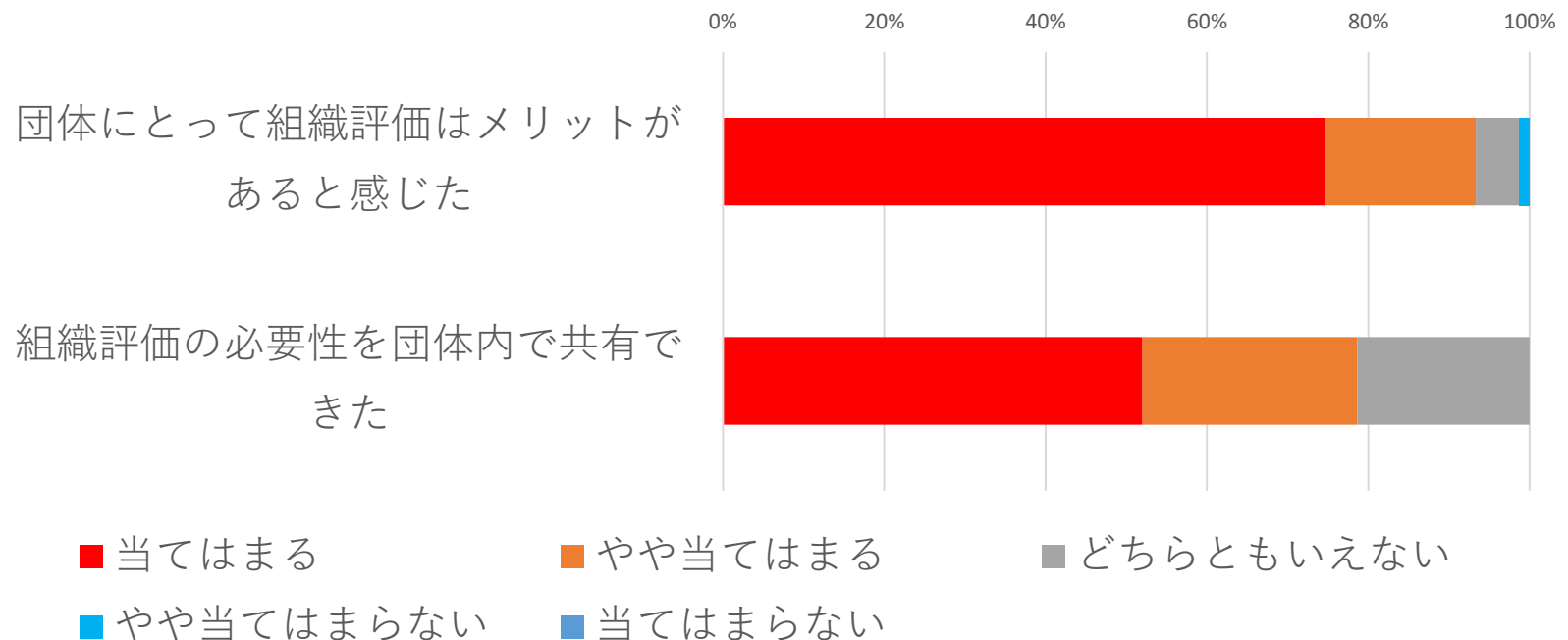
問：ベーシックガバナンスチェックを受けた満足度について教えてください [全体的な満足度]

- 今回の評価について **81%の団体**が「とても満足」「満足」と回答しています。
- 「やや不満」の回答が2件ありました。「不満」の回答はありませんでした。



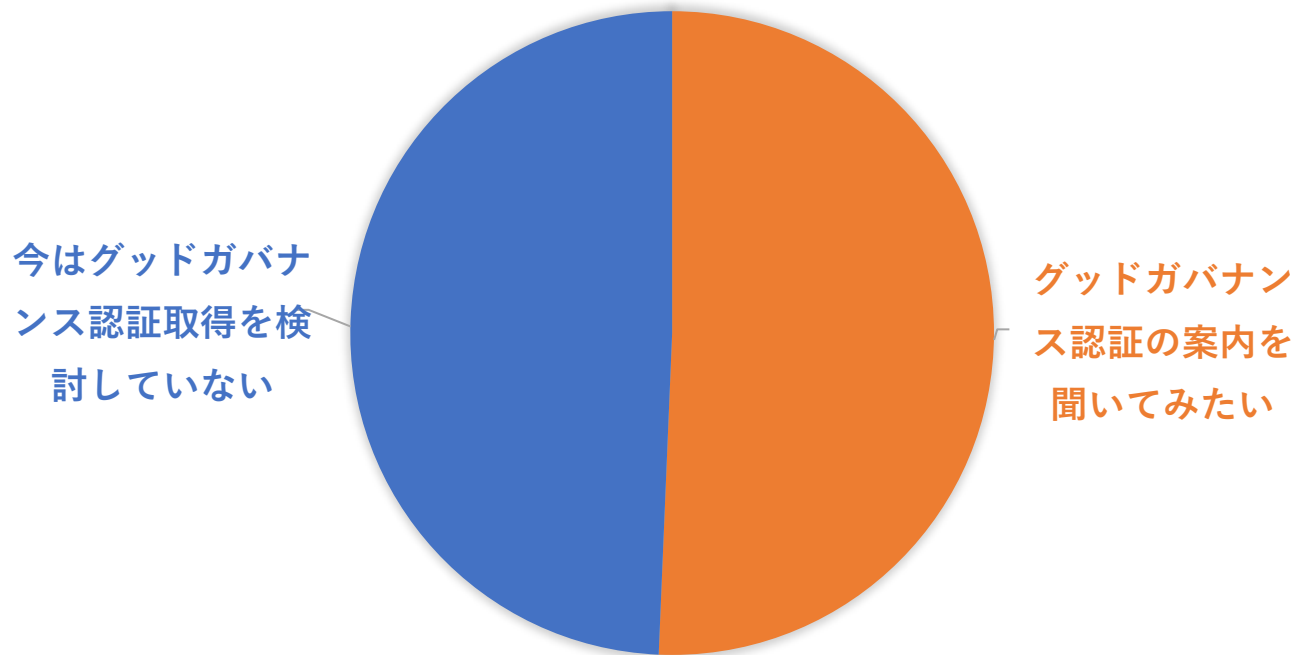
問：ベーシックガバナンスチェックについて当てはまるものをお答えください

- 今回の評価について **93%**の団体が「**団体にとってメリットがある**」と回答しています。
- **79%**の団体が組織評価の必要性を「**団体内で共有できた**」と回答しています。
- 担当者レベルではなく、**組織全体にとってこの機会を活かした**と感じています。



問：グッドガバナンス認証（アドバンス評価）のご案内をお送りしてもよろしいですか？

- ベーシックガバナンスチェックを受けた団体の**約半数**が、グッドガバナンス認証（アドバンス評価）へのステップアップを検討しています。



問：ベーシックガバナンスチェックを受けた感想をご自由にご記入ください

ベーシックガバナンスチェックを実際に受けた団体のご感想を紹介します

組織を改善するきっかけになりました

このようなチェックを受けることで、改めてあるべき姿を確認することができ、自組織の体制やルールを見直すきっかけになり、また、次世代への引継ぎのための良い材料となると感じました。



NPO法人 京田辺シュタイナー学校

日々の業務に忙殺され、団体の組織運営状況について時間を取って振り返ることがなかなかできないので、チェックを受けることでよい振り返りの機会となりました。



NPO法人 世界のともだち

団体内の色々な管理体制の見直しのいい機会となりました。



認定NPO法人
プラス・エデュケート

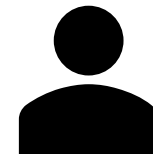


問：ベーシックガバナンスチェックを受けた感想をご自由にご記入ください

ベーシックガバナンスチェックを実際に受けた団体のご感想を紹介します

外の関係者にアピールしていきたいです

認定を申請するに際して、団体としての透明性が担保されたように思います。ありがとうございました。



NPO法人 こつつ

チェックをしていただきありがとうございました。備えるべき書類の不備があり、日々の運営や事務を見直す機会となりました。団体内で情報を共有するためにも、関係機関にアピールするためにも早々に整備していきたいと思います。



NPO法人
NPOくまがや

問：ベーシックガバナンスチェックを受けた感想をご自由にご記入ください

ベーシックガバナンスチェックを実際に受けた団体のご感想を紹介します

組織の“弱み”が見つかり、改善につながりました

漠然と感じていた当法人のウィークポイントが如実に結果に現われたと感じています。持続可能な法人であるためにも非常に有意義であったと考えています。



NPO法人 子どもパートナーズHUGっこ

組織運営の健全化を図るよい機会でした。本法人は、起業5年目ですが、今まで気づかなかった運営上の課題について、きちんと意識、確認できました。さらに、改善のためのアドバイスやテンプレート等をご提示いただき、とても助かりました。



NPO法人 教育サポートGAA

ベーシックガバナンスチェックとは？

— WHAT'S GOVERNANCE CHECK ? —

法令・定款に基づいた基本的なガバナンスが適切に行われているかどうかを評価します。
また、情報開示に積極的な透明性の高い団体であることを社会へアピールできます。

3つのメリット

助成金の申請

でアピール

休眠預金やモバイル・コミュニケーション・ファンドをはじめとした12助成機関・23助成プログラム・助成金額合計519億円※。

ガバナンス解説資料

をプレゼント

評価受診後に、今後の組織運営のヒントとなる解説資料を贈呈。

第三者評価の

結果通知まで1ヶ月

簡易なシステムで申請、受診からすぐに結果が分かります。

↓ 申請マニュアルをダウンロード



CLICK !

お問い合わせ先

(一財)非営利組織評価センター ベーシックガバナンスチェック担当宛

E-mail : check@jcne.or.jp





アドバンス評価 アンケート調査結果

【集計対象】

2021年9月～2022年3月

アドバンス評価（訪問評価）受診団体

■ アドバンス評価とは：

非営利組織評価センターが提供する、アドバンス評価基準27項目に基づく提出書類による書面評価・ヒアリングによる訪問評価を組み合わせた評価です。

非営利組織に目指してほしい姿として、4つの領域「学びと創造」「市民参加と連携・協働」「社会的責任と信頼」「自立と自律」を設定しています。

訪問評価では、専門的な知識を有するアドバンス評価員・非営利組織評価センター事務局が約3時間のヒアリングにより、細かい運営状況を聞き取ります。

※2022年4月現在、団体事務所への訪問は控え、オンライン（ZOOM）によるヒアリングを実施しています。

■ 評価対象法人格：

特定非営利活動法人（認定含む）／一般社団・財団法人（非営利型）／公益社団・財団法人／社会福祉法人

■ 今回の調査概要とその目的：

オンライン（ZOOM）による訪問評価を実施した団体にアンケートフォームを送付し、評価制度の満足度および感想を伺いました。

- 集計対象：
2021年9月～2022年3月までにアドバンス評価を行った23団体。
- アンケート回収方法：
オンライン（ZOOM）による訪問評価終了後に、アンケートフォーム上で回答いただきました。

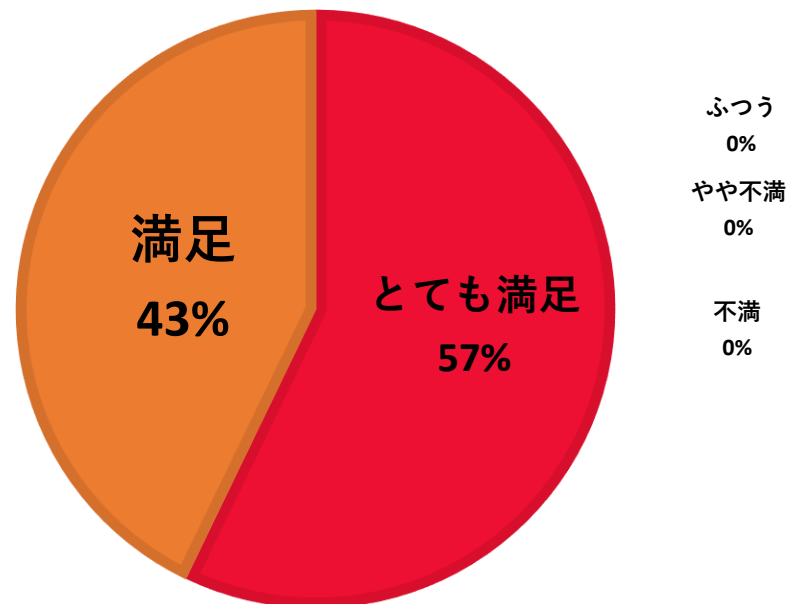
評価確定団体数	23
アンケート回答件数	21
アンケート回収率	84%



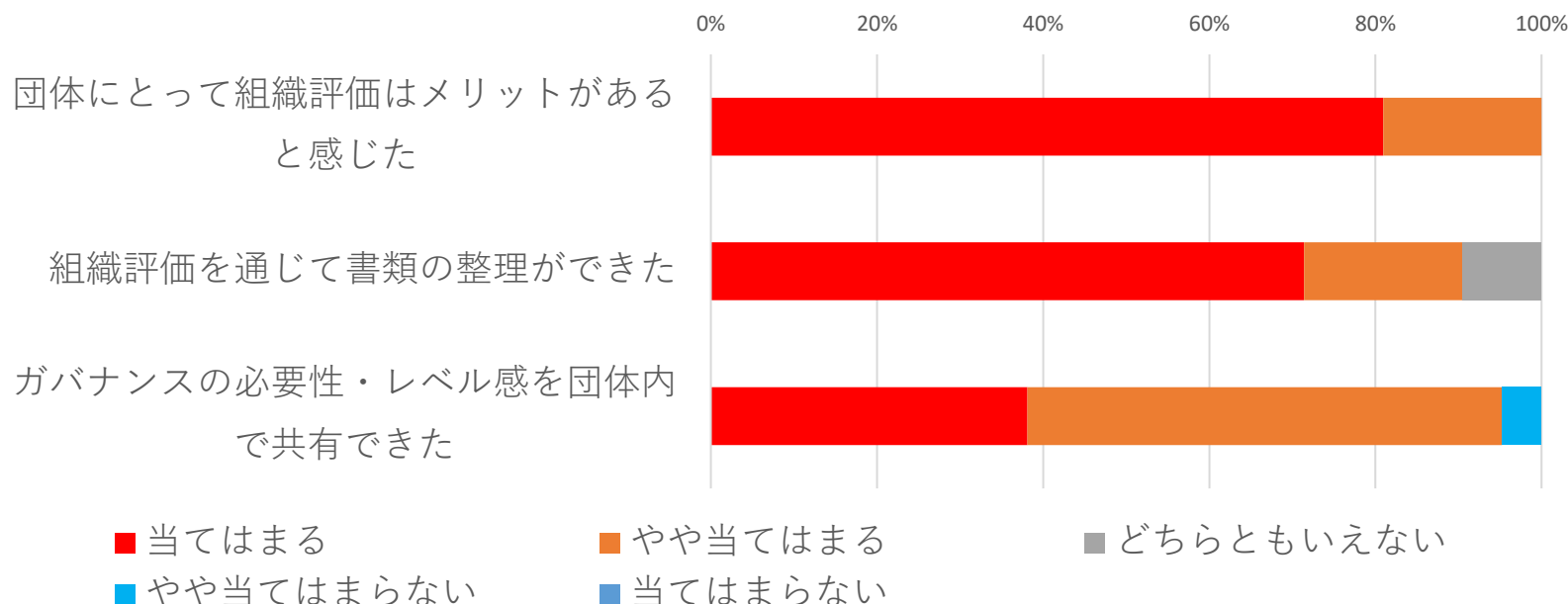
問：アドバンス評価を受けた満足度について教えてください [全体的な満足度]

- 今回の評価について **57%**の団体が「とても満足」と回答しています。
- ベーシックガバナンスチェックよりも、さらに満足度が高い結果になりました。

■ とても満足 ■ 満足 ■ ふつう ■ やや不満 ■ 不満



- 今回の評価についてすべての受診団体が「**団体にとってメリットがある**」と感じています。
- **85%以上**の団体が「書類の整理ができた」「**団体内で共有できた**」と回答しています。
- ベーシックと同じく、**組織全体にとってこの機会を活かした**と感じています。



問：アドバンス評価を受けた感想をご自由にご記入ください

アドバンス評価を実際に受けた団体のご感想を紹介します

団体内で共通意識を持つことができました

アドバンス評価を受けて団体にとって非常に良かったと感じています。団体の事業の振り返りや必要な書類をしっかりと整備できているかの確認ができる機会となりました。今回の評価をきっかけにガバナンス・コンプライアンスについて更に整えて行こうと団体内で共通認識を持つことができました。



今までの事業運営で知らなかったこともあり、また普段の事業運営でアドバイスを受けることもないので、定期的に今回のような外部審査を受けたいと思いました。今回のアドバンス評価で理事会の中でも意識統一ができたと感じる。



問：アドバンス評価を受けた感想をご自由にご記入ください

アドバンス評価を実際に受けた団体のご感想を紹介します

さらに上を目指して、やるべきことが明確になった

多くの市民の方々と協働する活動を展開する中、組織内のガバメント強化、組織の方向性をたくさんの方々とのご意見をいただきながら決めていくなど、開かれた組織を目指してきましたが、今回の評価の中で、まだ足りないことがあることに気づきました。



全体的な振り返りが出来た。弱み強みの発見に繋がった。今後は、どちらも更に上を目指してやっていきたいと思います。



アドバンス評価とは？

書面と訪問を組み合わせた評価で組織のガバナンスを確認します。
アドバンス評価 27 基準を満たした団体のみ、グッドガバナンス認証の審査に進むことができます。

信頼の要素

中長期的な
計画に基づき
運営を行っている

財務が健全である

寄付金の使途を
報告している

労務管理は
法律に準拠している

不正を防止する
仕組みがある

評価の説明をきいてみる

CLICK !

お問い合わせ先

(一財)非営利組織評価センター アドバンス評価・グッドガバナンス認証担当宛

E-mail : office@jcne.or.jp

